

# 令和2年度 社会福祉法人みねやま福祉会 事業報告

## 1 はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が広がり、明けても暮れても一年中新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年でした。創立70周年を迎え記念事業の準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染が広がる中での開催は適切ではないとの判断から、延期としました。しかし、新たな時代にも対応できる組織であるよう、法人の未来像を明確にするための“NEXT VISION 2030”プロジェクトは歩みを進め、一つの形を作ることができました。

新型コロナウイルス感染防止では、職員・ご利用者が感染しないよう感染対策マニュアルの作成を進め、7月に初版を発行、その後逐次改訂を進め感染症予防に努めました。しかし、年末から年始にかけて職員、施設ご利用者に感染が確認されました。

新型コロナウイルス感染を防ぐため緊急事態宣言が出され、私たちの活動の全てが停滞しました。しかし、社会福祉法人は、子ども達やお年寄り、障がいのある方の居場所の確保および安全な暮らしを担っていることから、自粛を求められることなく事業を続けることができましたので、私達が取り組んでいる仕事は、みなさんの暮らしを支える重要な仕事（エッセンシャルワーク）の一つであることを改めて実感しました。

以下、主な項目について報告します。

### (1) 運営面について

児童部門では、保護者連絡用アプリケーションソフトを使用し、迅速な情報発信に努めました。新型コロナウイルス感染症拡大予防に係る連絡にも活用しました。また、ゆうかり子ども園では、老朽化した玄関や屋根を改修しました。

障がい部門では、マ・ルート ワンダーハーバーの就労継続支援B型のご利用者の工賃向上にむけ、窓ガラスやエアコンフィルター清掃を新しく始めました。さつき園、すずらん、もみの木では関係機関連携会議を立ち上げました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Wi-Fi環境を整備して、手遊びやお話をライブ配信する取り組みを始めたり、日々の様子をスライドショーにまとめ、オンラインでご家族に伝える等により、満足度の向上に努めました。

高齢部門でも、サービス担当者会議をご家族とは電話で行ったり、ご利用者とご家族の面会をオンラインで行ったりなど、可能な限り対面の機会を減らす等の感染予防を行い、必要なサービスを提供しました。このような中でも、グループホームかえでで、訪問看護を利用した看取り介護に取り組みました。また、人材確保と国際貢献を目的として、外国人技能実習生を受け入れました。

### (2) 第三者評価機関および外部の方によるサービス評価について

第三者評価機関によるサービス評価は3年に一度受診するようにしており、さつき園、もみの木、マールトエルダーが受診しました。外部の方によるサービス評価では、もみじが地域の方や地域包括センターの職員、ご家族による評価を受けました。

### (3) 主な施設整備について

床張り替え（府中子ども園）、玄関修繕工事（ゆうかり子ども園）、空冷ヒートポンプチラー圧縮機No.1交換工事、高圧受電設備修繕工事、無線LAN工事（以上はごろも苑）を行いました。

### (4) 主な設備整備

乳児園庭ゴムチップ工事（大宮北保育所）、園庭づくり（マ・ルート・キッズランド）、空調更新工事（すずらん）、活動車両の購入（すずらん、はごろも苑、弥栄はごろも苑）、FRP（繊維強化

プラスチック)製プール購入(すずらん)、簡易陰圧装置の購入(はごろも苑、弥栄はごろも苑)、各種パソコン購入(てらす峰夢、マルト・ワンダーハーバー、はごろも苑、弥栄はごろも苑)を行いました。

#### (5) 人材の確保について

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、緊急事態宣言が発出されたことにより、インターネットを使った求人活動が主流となりました。内定者を対象にした交流会、研修会および内定式もインターネットを使って実施しましたが、インターンシップ(特定の職の経験を積むために企業や組織において労働に従事する期間のこと)については、感染症予防を徹底し、できる限り実際に施設にきてもらい実施しました。

介護職員の応募者が8人と例年の約2倍になりました。京都府南部や県外からの応募が目立っており、インターネットを使った採用活動が新たな可能性を持っていると見ています。

令和3年2月には、フィリピンから技能実習生(介護)を受け入れました。

#### (6) 人材の育成について

法人内の研修について、これまでの階層別研修を見直し、新任職員の主体性や自律性を引き出すこと、および現任職員が互いに育ち合う環境を整えることを目指した、新しい研修プログラムを始めました。

コロナ禍であったため、各事業所にて現場の実践力を高めるために行っている実践研究の発表(第4回実践研究発表会)を、今回初めてオンラインで開催しました。

法人が目指す方向性を共有し、社会福祉法人としての可能性を考察することを目的とした法人全体研修会(第4回)も、オンラインで行い、全国的な課題の一つ“地域共生”を改めて学びました。

#### (7) 労働環境の整備について

令和元年(2019)年度に実施した一般社団法人社会福祉懇談会による「共通職員意識調査」を基に、労働環境の整備に係る分析を行い、労働環境の改善を考えるうえで基礎となるデータを各事業所へ提供しました。また、次世代育成支援対策推進法に基づき設定した「第3期行動計画」が終了し、厚生労働省より基準適合一般事業主に認定されました(3回目の“くるみん”を取得)。

#### (8) 地域貢献について

「おひさまひろば」、「のびっこクラブ」、「すくすく」、施設開放等の地域の子育て支援や子供達への遊び場提供、小中高校の福祉体験受入、地区福祉サロン等でのレクリエーション・介護相談等を実施しました。また平成29年度から「京都地域福祉創生事業」(わかプロジェクト)の一環として実施している、誰でも自由に集まれるみんなの居場所「きらきらスペース」を2回実施しました。

## 2 理事会（8回開催）

No.	開催年月日	出席数	内 容
1	R02.06.10	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告(案)について</li> <li>・令和元年度決算報告(案)について</li> <li>・定款変更について</li> <li>・理事候補者の選任について</li> <li>・定時評議員会の招集について</li> <li>・諸規定の制定と改廃について</li> <li>・令和2年度昇給及び夏季賞与の支給について</li> <li>・その他 報告事項</li> </ul>
2	R02.07.29	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルチ敷地鋼矢板護岸補修工事の工事請負契約の締結について</li> <li>・その他 報告事項</li> </ul>
3	R02.08.31	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NEXT VISION2030 策定に向けたコンサルティング業務委託契約の締結について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・その他</li> </ul>
4	R02.09.24	7人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長の職務執行状況の報告</li> <li>・その他</li> </ul>
5	R02.11.26	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうかり子ども園大規模修繕工事 工事請負契約の締結について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・年末賞与について</li> <li>・その他 報告事項</li> </ul>
6	R03.01.28	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・評議員会の招集について</li> <li>・その他 報告事項</li> </ul>
7	R03.02.11 書面決議	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すずらん車両購入契約の締結について</li> </ul>
8	R03.03.25	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度補正予算(案)について</li> <li>・令和3年度事業計画(案)について</li> <li>・令和3年度予算(案)について</li> <li>・施設長の選任について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・令和3年度建物管理業務委託契約の締結について</li> <li>・峰山乳児院及びてらす峰夢職員への一時金支給額について</li> <li>・その他 報告事項</li> </ul>

## 3 評議員会（2回開催）

No.	開催年月日	出席数	内 容
1	R02.06.25	12人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告(案)について</li> <li>・令和元年度決算報告(案)について</li> <li>・定款変更について</li> <li>・理事の選任について</li> </ul>
2	R03.03.30	13人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度補正予算(案)について</li> <li>・令和3年度事業計画(案)について</li> <li>・令和3年度予算(案)について</li> </ul>

## 4 法人監事監査（令和元年度実施分）

R02.06.01/06.02/06.03/06.05・・・各事業所、本部

## 5 監査・指導・第三者評価・外部評価

### (1) 京都府指導監査（実地）

R02. 10. 28 … 法人本部  
 R02. 11. 05 … マ・ルート（キッズランド）  
 R02. 11. 17 … 大宮北保育所  
 R02. 11. 27 … 府中子ども園  
 R02. 12. 02 … 峰山乳児院、てらす峰夢  
 R02. 12. 09 … ゆうかり乳児保育所  
 R02. 12. 10 … 吉津子ども園  
 R02. 12. 11 … マ・ルート（エルダータウン）  
 R02. 12. 16 … ゆうかり子ども園

### (2) 集団指導

介護保険サービス 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。資料の閲覧。  
 … はごろも苑、弥栄はごろも苑、マ・ルート（エルダータウン）

障害福祉サービス 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。資料の閲覧。  
 … はごろも苑、さつき園、すずらん、もみの木、  
 マ・ルート（ワンダーハーバー）

### 地域密着型サービス・居宅介護支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。資料の閲覧。  
 … はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで  
 ないきの家、さかいの家

### (3) 第三者評価

R02. 10. 23 … マ・ルート（エルダータウン）  
 R03. 03. 12 … さつき園  
 R03. 03. 17 … もみの木

### (4) 外部評価

R02. 11. 05 … もみじ

## 6 人材の確保について

### (1) 採用活動

※()内現場職員参加分

内 容	回 数	訪問者延べ人数
就職フェア等への参加	21回（※11回）	258人
リモート見学	13回	86人
プライベート法人見学	3回	5人
法人就職説明会（2021）	7回	78人
みんなでオンライン就活を攻略しよう！	7回	19人
THE 福祉セミナー<9種類>	19回	151人
トークセッション	3回	21人
オンラインインターンシップ	4回	26人
インターンシップ	2回	5人
実習生面談	4回	11人
WEBトーク	96回	96人

## (2) 正職員採用試験

No.	日程	募集人数	受験者数	合格者数	辞退者数	採用者数
1	(一次)R02.04.05 (一次)R02.04.18 (二次)R02.04.25	25	5	5	1	4
2	(一次)R02.05.23 (二次)R02.05.30		3	3	1	2
3	(一次)R02.06.20 (二次)R02.06.28		5	4 1 (契約)	1	3 1 (契約)
4	(一次)R02.07.25 (二次)R02.08.01		3	3	1	2
5	(一次)R02.09.26 (二次)R02.10.03		8	5 2 (契約)	2	3 2 (契約)
6	R02.10.24		5	4 1 (契約)	1	3 1 (契約)
7	R02.12.10		1	1	0	1
8	R03.02.27		3	1	1	0
	合計	25	33	26 4 (契約)	8	18 4 (契約)

## (3) 内定者向け事業

No.	日付	内容	会場	参加者数
1	R02.5~R02.11	内定者 WEB トーク	オンライン会議室 ZOOM	25
2	R02.5~R02.11	内定者交流会 (任意参加)	オンライン会議室 ZOOM	23
3	R02.5~R02.11	内定者法人見学	各施設	14
4	R02.11.07 R02.11.25	車相談会	オンライン会議室 ZOOM	10
5	R02.11.03	内定式	オンライン会議室 ZOOM	19
6	R02.12.25 ~12.29	配属分野発表	オンライン会議室 ZOOM	20
7	R03.1~R03.2	配属事業所 発表	オンライン会議室 ZOOM	20
8	R03.02.15	内定者セミナー (任意参加)	峰山乳児院	20

## 7 職員研修

## 法人内研修

単位：人

対象職員		内容	講師	人数
新任職員	1	新任基本研修	丹後海と星の見える丘公園 野木俊宏氏 櫛田理事長、中村事務局長 人材開発室	30
	2	社会福祉の可能性と法人のこれから 【社会福祉の理解編】 オンライン (講話とワークショップ)	櫛田理事長、人材開発室	26
	3	社会福祉の可能性と法人のこれから 【法人理念の理解編】 オンライン (講座とグループワーク)	櫛田理事長、人材開発室	23
ステップアップ研修 (全職員対象/ 参加希望職員)	1	エンパワメント研修 オンライン (講義とグループワーク)	(株)アルマインド 柳田貴子氏 人材開発室	24
	2	論理的思考能力研修 オンライン (講座とグループワーク)	(株)アイデンティティブランディング 大江祐介氏	25
	3	チームワーク向上研修 オンライン (講座とグループワーク)	京丹後市地域雇用促進協議会 原氏 人材開発室	28

特別講座 (全職員対象/ 参加希望職員)	1	SDGsセミナー オンライン (講座とグループワーク)	(株)BLUE MISSION 代表 俣野裕哉氏	19
	2	苦情対応 オンライン (講義)	(株)アルマインド 柳田貴子氏	18
	3	ケアとは何か (講義)	新天地育児院 副院長 龍尾和幸氏	17
	4	接遇研修 オンライン (講義と実践)	マ・ルート 稲穂施設長 人材開発室	17
指導職員	1	新任考課者研修 (動画とグループワーク)	(株)エデル研究所 和田康男氏	3
	2	新任指導職研修 オンライン (講義とグループワーク)	櫛田理事長、人材開発室	3
	3	思考力向上研修 オンライン (講座とグループワーク)	(株)アイデンティティブランディング 大江祐介氏	37
	4	組織力向上研修 オンライン (講座とグループワーク)	京丹後市地域雇用促進協議会 原氏 人材開発室	36
管理職	1	自律型人材育成の思考・手法研修① オンライン (講義とグループワーク)	(株)アルマインド 柳田貴子氏 人材開発室	22
	2	自立型人材育成の思考・手法研修② (講義とグループワーク)	(株)アルマインド 柳田貴子氏	20
全職員	1	交通安全講習 オンライン	損保ジャパン日本興亜損保	59
	2	メンタルヘルス (講義とグループワーク)	(株)エデル研究所 君嶋信子氏	19
未受講者	1	認知症サポーター養成講座	法人職員 キャラハン・メイト	30

## 8 地域貢献活動

- (1) 地域の子育て支援 (子育てサロン、子育て相談、食育相談、産後ケア、施設開放)  
峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、府中子ども園、さつき園、すずらん、マ・ルート
- (2) 地域の子ども達等への遊び場提供・遊びの紹介  
峰山乳児院、てらす峰夢、さつき園、すずらん
- (3) 地域の要支援者に対する配食、見守り、移動等の生活支援 (配食サービス、安否確認コールサービス、買い物支援サービス)  
はごろも苑、弥栄はごろも苑
- (4) 利用者負担軽減制度 (低所得者の介護保険サービスの利用者負担減免)  
はごろも苑、弥栄はごろも苑、ないきの家、さかいの家
- (5) 地域住民の交流の場づくり (認知症カフェ、交流会、イベント、避難訓練)  
人材開発室、ゆうかり乳児保育所、もみの木、はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで、ないきの家、さかいの家、みやづの家、マ・ルート
- (6) 地域のつながりや地域交流イベント等への参加、地域を活性化する活動 (地区行事への参加、地区サロンでのレクリエーション・介護相談、清掃活動、草刈、除雪)  
峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、府中子ども園、さつき園、すずらん、もみの木、はごろも苑、弥栄はごろも苑、もみじ、かえで、ないきの家、さかいの家、みやづの家、マ・ルート
- (7) ボランティア、福祉人材の育成 (実習生・ボランティア・インターンシップ・福祉体験の受入、認知症サポーター養成講座、講師派遣等)  
人材開発室、峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、はごろも苑、弥栄はごろも苑、かえで、さかいの家、マ・ルート
- (8) 地産地消の取組  
はごろも苑、弥栄はごろも苑、さかいの家、マ・ルート

- (9) 複数法人と連携し人材確保のためのインターンシッププログラム等の開発、実施  
人材開発室
- (10) 京都地域福祉創生事業への参画（多世代の居場所づくり・子ども食堂）  
ゆうかり乳児保育所、大宮北保育所、ゆうかり子ども園、吉津子ども園、府中子ども園
- (11) 京都式フードバンク事業への協力  
峰山乳児院、てらす峰夢、ゆうかり乳児保育所

## 部門別事業報告概要

### (1) 児童部門

#### ア) 乳児院・児童養護施設

##### 【実績】

- ・峰山乳児院（乳児院）は19名の暫定定員でスタートしました。新規入所は8名、一時保護委託は11名でした。充足率90%を越えたので、令和3年度は再び20名の定員に戻ります。
- ・ショートステイは、緊急事態宣言中は受け入れを休止したので、利用減になっています。
- ・てらす峰夢（児童養護施設）は、25名の定員でスタートしました。年度途中の、退所、入所、一時保護児童の受け入れがあり、令和3年度は24名の暫定定員となります。
- ・児童日中一時支援事業は、旧幼児寮も使い2か所で実施しました。中学生の増加、障害程度の重度化があり、職員配置等対応に苦慮しました。京丹後市の予算化により、令和3年度から単価アップが図られます。
- ・特別枠の一時保護所は、19名の子どもが利用しました（令和2年8月末で終了）。

##### 【トピックス】

- ・峰山乳児院では、2か所のグループケアを実施しました。
- ・児童養護施設てらす峰夢では、地域小規模グループケアを継続的に4か所で実施しました。
- ・コロナ禍にあり、新規の受け入れを慎重に行いました。面会等もオンラインで行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による学校休業（令和2年4月21日～5月20日）中は、各家（4か所）で学習や生活の工夫をして過ごしました。
- ・平成31年4月から京都府から委託を受け、高齢者グループホームもみじの2階に開設した特別枠の一時保護所は8月末で終了し、9月以降は施設内で一時保護児童を受け入れました。高齢者とゆったりとした時間を過ごす中で、表情が和らぎ気持ちを言葉にできる子どももいました。

##### 【課題】

- ・旧幼児寮跡地での、地域の子育て支援の拠点となる、「児童家庭支援センター」の設置に向けて、検討し取り組みを進めていきます。

##### 【地域貢献】

- ・おひさまひろば・・・緊急事態宣言中はライブ配信で、それ以外は人数を制限し、プログラムを工夫して実施しました。
- ・のびっこクラブ・・・新型コロナウイルス感染症対策で年4回の開催でした。8月には、参加児童の家を訪問し、家で遊べるペーパークラフトやお便りを渡しました。
- ・産後ケア事業・・・京丹後市、与謝野町と契約しました。令和3年度から宮津市も契約予定。
- ・京都式フードバンク事業・・・コロナ禍で「子ども食堂」の活動が困難となり、依頼がありませんでした。

#### イ) 保育所・子ども園

##### 【実績】

- ・4月よりスタートした、放課後児童クラブ「吉津のびのび放課後児童クラブ」は、吉津子ども園の卒園児の利用がほとんどで、保護者からも法人の学童運営スタートを喜んで下さる声を多く聞きました。
- ・地域の方と共にマ・ルートキッズランドの園庭を作る「森プロジェクト」では、マ・ルートのご利用者や職員、地域の高校生と一緒にワークショップを開催し、木製大型遊具を完成させました。
- ・韓国子ども財団との交換研修再開は、新型コロナウイルス感染症拡大防止で、見合わせました。



## 【トピックス】

- ・令和2年4～5月、新型コロナウイルス感染症拡大防止として緊急事態宣言が発令された際は、登園自粛をお願いし、各事業所で2～3割の方が休まれました。感染予防対策をしっかり行い、行事等工夫しながら、日々の教育・保育を行いました。

## 【課題】

- ・「きらきらスペース」が定着してきたところでのコロナ禍となり、今まで通りの開催ができない状況ですが、他法人の取り組み状況等情報収集し、開催の方法を考えていきます。

## 【地域貢献】

- ・フードバンク事業への協力は法人本部が窓口となり、平日はゆうかり乳児保育所、土日祝祭日は峰山乳児院が物品受取を担当していますが、今年度は依頼がありませんでした。

## (2) 障がい部門

## 【実績】

- ・令和2年4～5月、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言時には、学校が休校になりました。さつき園、すずらん、マ・ルートの放課後等デイサービスや児童発達支援事業は、感染予防のため利用人数を少なくしたことや、ご家族の不安による利用控えにより、一時的な利用減はありましたが、利用希望が多く、通常の前感染予防対策に加え、事業形態や時間等を工夫し利用は回復しました。
- ・マ・ルートの就労継続支援B型、生活介護でも同じような状況がありましたが、大きな利用減にはならず順調に推移しました。
- ・もみの木の地域活動支援事業では、ご利用者のニーズが多い食事提供ができなかったことも要因となり、欠席者が増えたり、感染の不安から利用が短時間になったりして利用減となりました。
- ・コロナ禍において、オンラインや電話での連携を強いられました。直接会えないことのデメリットはありますが、離れていても移動時間がない分多くの人とつながることができるなどメリットもあり、新しい連携の仕方や情報発信の仕方にチャレンジし身に付けることができました。

## 【トピックス】

- ・障害分野のICT化モデル事業補助金を活用して、さつき園、すずらん、マ・ルートでは、ご家族との連絡ツールや通所給付費等の請求システムを導入し業務効率化を図りました。オンラインに対応できるパソコンも購入し、対面以外の連携に役立てることができました。オンラインでの保護者学習会、懇談会、若手スタッフによる楽しい親子の時間を提供する『わくわくチャンネル』のWEB配信に取り組んだ事業所もあります。
- ・対面での支援を継続するために、活動の小人数化や地域の施設や野外活動場所の活用、事業所内の感染対策を行うなど、各事業所で工夫をしました。
- ・マ・ルートの就労継続支援B型では、マ・ルートエルダータウン（特養）の清掃作業だけでなく、窓ガラス、エアコンフィルター清掃作業のスキルを新たに身に付けました。令和2年度は法人内のはごろも苑、弥栄はごろも苑、マ・ルートの窓ガラス清掃、エアコンフィルター清掃を請け負うことができ、ご利用者の作業のスキルアップ、工賃アップとなりました。

## 【課題】

- ・障がいのある方の安心したサービス利用と地域生活を支えるためにも、さつき園、すずらん、もみの木が実施する相談支援事業に対応する相談支援専門員の確保、育成に取り組みます。
- ・コロナ禍においても、ご利用者が安心して利用でき、事業所で『ごちゃまぜ』を実現するためにそれぞれの事業所の抱えている問題点や課題を共有し連携して解決していく仕組みを作ります。
- ・ご利用者ニーズでもある障がい者グループホーム、地域課題を解決するためのノウハウ連携に向けて検討し行動します。

- ・新型コロナウイルス感染対策を徹底することを継続し、ご利用者のワクチン接種がスムーズに実施できるよう支援します。
- ・さまざまなニーズを持ったご利用者に応えるために、スタッフの療育・支援力をアップします。

#### 【地域貢献】

- ・コロナ禍において、障がい部門の全ての事業所で地域貢献事業の取り組みが停滞しました。地域の方に浸透し始めた取り組みもあったので非常に残念でした。これからの取り組みの方法を部門で共有しながら進めていきたいと思えます。

### (3) 高齢者部門

#### ア) 特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス・訪問介護、居宅介護支援

##### 【実績】

- ・はごろも苑：前年度より長期入苑のご利用者は増加しましたが、在宅サービスの部門は新型コロナウイルス感染症予防対策の影響で利用者数は減少しました。
- ・弥栄はごろも苑：入所部門の入退所は9名と例年より少なく、入院者が多い年でした。在宅部門は横ばいから下降となりました。
- ・エルダータウン：入退所が16名あり、入院者数が多い実績となりました。

##### 【トピックス】

- ・はごろも苑：2月より外国人技能実習生2名を受け入れ、施設内の雰囲気さがさらに活気が出てきました。
- ・弥栄はごろも苑：冬季に入り、短期入所のご利用者のコロナウイルス陽性が判明し、ご利用者3名職員4名への感染が広がりました。拡大防止へ一丸となり取り組み、また様々な支援を受けて約1か月で収束することができました。
- ・エルダータウン：新任職員が3名入職し、指導職、ユニットリーダーの育成スキルが上がりました。また、ワンダーご利用者をパート職員として受入れる事が出来ました。

##### 【課題】

- ・はごろも苑：看護職員、非常勤ヘルパーを採用し、さらに質の高いサービスを提供します。
- ・弥栄はごろも苑：在宅サービスでのコロナウイルス感染への対応が難しく、今回の経験を踏まえ感染予防に取り組む必要があると痛感しました。
- ・エルダータウン：人材育成の仕組みを作り、新任者のみならず中堅職員の自主性を伸ばす取り組み、また、育成と並行して支援内容の充実を行います。

##### 【地域貢献】

- ・はごろも苑：認知症サポーター養成講座、いきいきカフェ、清掃活動、実習生の受け入れを行いました。
- ・エルダータウン：地域住民やご家族の制作物等を展示、販売する場所の提供を行いました。
- ・弥栄はごろも苑：日本財団の未来の貯金箱事業（募金型自動販売機の設置）を実施しました。地元の農家の野菜を購入し、小さな地産地消に取り組みました。

#### イ) グループホーム

##### 【実績】

- ・入退院が少なく、入退居もなかったので稼働率が上がりました。
- ・認知症安心サポート相談窓口として、入居申し込みの際の問い合わせや申し込み者が来られた時に対応しました。

## 【トピックス】

- ・もみじ：コロナ禍であり、ご家族、地域、ボランティアの方々や、児童部門の子ども達との行事は全て中止になりましたが、毎年行っていた季節毎の行事は、規模を縮小し全て行いました。西側のポーチに手すりを設置し、段差を改修したので、安全に避難できるようになりました。
- ・かえで：ご家族の希望により、訪問看護を利用しながら看取りケアを実施し、最期をかえでで迎えられた方が1名おられました。ご本人の食べたいもの、やりたいことがどうすれば実現できるか、工夫しながら寄り添い、ケアを進めました。

## 【課題】

- ・もみじ：充実したもみじ内研修が行えませんでした。退居から入居までの空室期間を短縮する仕組みが、作れていません。
- ・かえで：ご家族参加の行事ができませんでした。新型コロナウイルス感染防止をしながら、ご本人、ご家族に楽しんでいただけるよう、行事等の工夫をします。

## 【地域貢献】

- ・もみじ：もみじの庭に、地域の方も集まって過ごせるスペース作りとして、花壇の作成を始めました。
- ・かえで：ご利用者は参加できませんでしたが、職員が溝谷区の高齢者の集い「ひまわりクラブ」の運営スタッフとして参加しました。

## ウ) 小規模多機能型居宅介護事業所

## 【実績】

- ・いきいきカフェ：さかいの家、ないきの家、もみじ、はごろも苑の職員が協力して、毎月1回開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のために、年間では4回、参加者は延べ15人でした。開催できた月（9月、10月、11月、12月）では、日々の暮らしの話をするなど、参加者同士が交流できる関わりに努め、中止した月は、電話で様子を伺いました。

## 【トピックス】

- ・ないきの家：独居の方の新型コロナウイルスワクチン接種アンケートの申し込みを、ご家族に連絡をとり進めました。
- ・さかいの家：新型コロナウイルス感染症のことを、ご利用者と一緒に学びました。職員が寸劇を作り役者となって披露し、感染予防の意識を高めました。
- ・みやづの家：令和2年度実践研究のテーマを「正しい手洗いとうがいで感染症を予防しよう」としました。新型コロナウイルス感染症は、飛沫や人の手から移ることが多いため「手洗いの手順」を活用し徹底した手洗いとうがいを実践しました。

## 【課題】

- ・ないきの家：コロナ禍により地区のサロンなど活動がすべて中止になりました。新しいつながり方の検討が必要だと考えています。
- ・さかいの家：いきいきカフェの開催方法について課題があります。今後も安心して参加できる居場所を作ります。
- ・みやづの家：登録定員に満たない状態が続きました。登録が定員一杯になるには、ご利用者が「安心した生活を支えてもらっている」と感じていただけることと、自分たちの仕事に誇りがもてる実践を取り組むことが必要だと感じました。

## 【地域貢献】

- ・地域の活動で清掃に参加し、それ以外でも自主的に溝の清掃を行いました。
- ・地元のスーパーや飲食店を利用するなど、地域活性に貢献しました。